

令和5年度「鳥取県農業改良普及所外部評価検討会」の開催結果について

令和6年5月21日
経営支援課

本県の農業改良普及活動に対して各方面の委員の皆様から評価をいただき、その結果を今後の普及組織体制、普及活動に反映し、よりの確で効果的な現地支援活動を展開することを目的に、以下のとおり、標記検討会を開催しました。この検討会は平成27年度から開催しており、今回が9回目となります。

1 外部評価検討会の手順

- (1) 各普及所（県内7カ所）における「地域の意見を聴く会」
 - ① 開催時期：令和6年2～3月
 - ② 出席者：管内農業者（指導農業士等）、市町村・JA担当課長ほか
 - ③ 内容：各地域における日頃の普及活動や今後の計画に対する意見・要望を聴取した。
- (2) 全県の外部評価検討会
 - ① 開催日：令和6年3月15日（金）
 - ② 場所：鳥取県園芸試験場 講堂（北栄町由良宿）
 - ③ 出席者：評価委員8名（男性4名、女性4名）
（農業者（指導農業士等）5名、鳥取大学・報道機関・民間事業者から各1名）
 - ④ 評価課題：7課題（評価委員が各普及所の候補3～4課題の中から1課題を選定）

2 評価結果（※意見等の詳細は、別紙）

評価していただいた7課題はすべて「優れた取組である」と評価された。
また、個別の課題に対しては、より良い活動となるよう提言等をいただいた。

令和5年度鳥取県農業改良普及所外部評価検討会「評価内容別の採点結果一覧」

区分		評価対象普及活動課題名	普及指導活動の計画・課題設定	普及活動の経過と体制	普及指導活動の成果	合計点	評価
鳥取	野菜花き	らっきょう安定生産と産地活性化	4.6	3.9	8.0	16.5	◎
八頭	総合支援	特産物若桜の米・エゴマの振興と地域水田担い手の育成 ～エゴマに係る普及活動を中心に～	4.6	4.0	7.8	16.4	◎
倉吉	果樹	担い手確保と「新甘泉」生産拡大・品質向上、 「王秋」生産拡大によるナシ産地の振興	4.5	4.1	8.0	16.6	◎
東伯	畜産	酪農担い手農家への支援 ～T牧場の規模拡大を目指した牛舎移転支援～	4.5	4.3	8.3	17.0	◎
西部	果樹	果樹の産地再生	4.6	4.1	8.0	16.8	◎
大山支所	作物	水田担い手農業者の経営安定支援 ～ドローンを活用したリゾケア湛水直播栽培の経営実証～	4.9	4.4	8.8	18.0	◎
日野	総合支援	新規就農者等の育成確保	4.9	4.8	8.5	18.1	◎

注) 平均の端数処理の関係で、合計点は必ずしも一致しない。

(5点配点) (5点配点) (10点配点) (20点満点)

【点数結果の凡例】	◎ 16点以上	: 優れた取組である
	○ 12点以上16点未満	: 妥当な取組である
	△ 12点未満	: 成果に乏しい取組である

(1) 評価の高かった取組

- ◎日野：日南町の就農前研修生向けの農業研修制度を日野郡全体の研修となるよう見直し、45講義実施した。また、新たに「日野郡白ネギ若手生産者会」の立ち上げを支援し、情報交流につなげた。
- ◎大山支所：全国的にも事例がないドローンを活用したリゾケア湛水直播栽培を実証支援した。移植栽培に比べ、収量面やコスト面で課題があるものの、労働負担軽減につながることが実証された。

(2) 審査委員の具体的提言の内容

- ◎鳥取・八頭・西部：産地維持・活性化等、長い目で取組をお願いしたい。
- ◎東伯：今後の活動のフォローが大事になってくると思う。

3 今後の対応

- 今回の結果はHP等で公開し、農家のみならず広く県民の皆様にも普及活動を情報発信する。
- 審査委員の意見をもとに、各普及所の普及活動計画を見直しながら、より効果的な普及活動となるように努めていく。